

平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年7月30日

上場会社名 山喜株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 3598 URL http://www.e-yamaki.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 恵史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 小林 淳 (TEL) 06 (6764) 2211  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	4,250	△7.2	95	△52.6	60	△65.9	59	△62.7
22年3月期第1四半期	4,582	△7.9	200	△6.0	176	△24.1	160	△28.5

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	7	44	—	—
22年3月期第1四半期	19	92	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
23年3月期第1四半期	13,857	5,363	5,338	5,338	38.5	664	43
22年3月期	13,649	5,338	5,338	5,305	38.9	660	29

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 5,338百万円 22年3月期 5,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	0	00	—	2	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0	00	—	4	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	8,050	△0.6	120	11.1	100	260.4	90	218.5	11	20
通期	15,100	1.2	200	130.5	190	—	170	274.5	21	16

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3 「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	8,046,233株	22年3月期	8,046,233株
23年3月期1Q	11,707株	22年3月期	11,644株
23年3月期1Q	8,034,557株	22年3月期1Q	8,034,634株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	8
生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成22年4月1日から6月30日まで）における日本経済は、日銀短観などで景気が回復局面に転じたと発表されるものの、ギリシャショック等の影響による経済の閉塞感は持続し、雇用環境や個人消費については、おおむね低調なまま推移しました。

当社グループの主要な得意先における衣料品の販売動向は、百貨店の高級商材等に一部持ち直しの傾向が見られるものの、大部分の商材に関して販売単価の上昇にはいまだ至っておりません。

このような環境の下、当社グループでは、インターネット販売チャネルの拡大や、6月に福岡マリノアシティに新たな直営店をオープンするなど、販売拡大策を講じてまいりましたが、4月における気温の低下や納期遅れによる販売額減少が響き、中心アイテムであるドレスシャツの売上が前年同期と比べ7%減少するなど、売上金額は伸び悩みました。

この結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は前年同期と比べ7.2%減少の42億50百万円、営業利益は前年同期比52.6%減の95百万円となり、加えて外国為替が円高ドル安で推移したことにより、本邦で保有する外貨建て資産の為替差損を計上したため、経常利益は60百万円（前年同期比65.9%減）、四半期純利益は59百万円（同62.7%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は138億57百万円で、前連結会計年度末比2億8百万円増加しました。これは売上債権の増加等によるものであります。なお、当第1四半期連結会計期間における重要な資産の変動はありません。

負債合計は、84億94百万円で前連結会計年度末比1億83百万円増加しました。これは仕入債務の増加等によるものであります。

純資産合計は53億63百万円となり、前連結会計年度末比25百万円増加しました。これは四半期純利益59百万円を計上した他、評価・換算差額等が減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期連結経営成績に鑑み、平成22年4月30日発表の第2四半期累計会計期間の連結業績予想を以下のとおり変更いたします。なお、通期連結業績予想に関しては、諸施策の実施状況を踏まえ、変更いたしておりません。

（第2四半期（累計））

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	8,200	180	170	130	16 18
今回修正予想（B）	8,050	120	100	90	11 20
増減額（B－A）	△150	△60	△70	△40	—
増減率（%）	△1.8	△33.3	△41.2	△30.8	—
前中間期実績	8,102	108	27	28	6 03

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①簡便な会計処理

(法人税等の計上基準)

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

#### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,281,714	1,211,099
受取手形及び売掛金	2,715,022	2,452,025
製品	3,862,645	4,209,819
仕掛品	72,177	62,842
原材料	260,543	249,423
その他	959,570	757,713
貸倒引当金	△1,780	△1,270
流動資産合計	9,149,892	8,941,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,669,233	1,697,156
土地	2,158,051	2,151,264
その他(純額)	344,300	325,911
有形固定資産合計	4,171,585	4,174,332
無形固定資産		
投資その他の資産	381,884	383,338
投資有価証券	78,817	82,038
その他	76,549	68,853
貸倒引当金	△1,077	△947
投資その他の資産合計	154,289	149,945
固定資産合計	4,707,759	4,707,616
繰延資産	4	5
資産合計	13,857,657	13,649,277
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,986,659	2,772,155
短期借入金	2,400,735	2,566,861
1年内返済予定の長期借入金	937,448	932,724
未払法人税等	10,212	27,452
賞与引当金	49,050	32,700
返品調整引当金	116,000	160,000
その他	682,384	527,499
流動負債合計	7,182,490	7,019,392
固定負債		
長期借入金	881,166	868,321
退職給付引当金	27,660	16,595
その他	402,921	406,779
固定負債合計	1,311,747	1,291,696

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債合計	8,494,237	8,311,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,940,997	2,940,997
資本剰余金	2,807,517	2,807,517
利益剰余金	△672,603	△716,289
自己株式	△1,793	△1,782
株主資本合計	5,074,118	5,030,443
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,995	5,937
繰延ヘッジ損益	△148,767	△108,080
土地再評価差額金	368,457	368,457
為替換算調整勘定	42,602	8,412
評価・換算差額等合計	264,287	274,726
少数株主持分	25,014	33,018
純資産合計	5,363,419	5,338,188
負債純資産合計	13,857,657	13,649,277

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	4,582,335	4,250,748
売上原価	3,212,482	3,012,040
返品調整引当金戻入額	14,000	44,000
売上総利益	1,383,853	1,282,707
販売費及び一般管理費	1,183,155	1,187,482
営業利益	200,698	95,225
営業外収益		
受取利息	2,188	1,622
仕入割引	3,943	3,083
受取手数料	11,185	13,941
受取配当金	1,166	1,152
その他	4,539	5,969
営業外収益合計	23,022	25,769
営業外費用		
支払利息	22,516	19,439
為替差損	15,984	32,277
その他	8,607	9,032
営業外費用合計	47,109	60,749
経常利益	176,612	60,246
特別利益		
固定資産売却益	454	285
特別利益合計	454	285
特別損失		
固定資産除売却損	—	22
投資有価証券売却損	—	226
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	551
特別損失合計	—	800
税金等調整前四半期純利益	177,066	59,731
法人税等	10,364	9,093
少数株主損益調整前四半期純利益	166,701	50,637
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6,662	△9,118
四半期純利益	160,038	59,755



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	177,066	59,731
減価償却費	60,754	61,858
受取利息及び受取配当金	△3,355	△2,775
支払利息	22,516	19,439
固定資産除売却損益 (△は益)	△454	△262
売上債権の増減額 (△は増加)	△540,738	△257,819
たな卸資産の増減額 (△は増加)	484,954	335,978
仕入債務の増減額 (△は減少)	29,879	206,341
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	226
未収入金の増減額 (△は増加)	△52,504	△225,513
その他	181,939	108,162
小計	360,058	305,367
利息及び配当金の受取額	2,913	2,542
利息の支払額	△22,092	△17,535
法人税等の支払額	△19,527	△15,191
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>321,350</b>	<b>275,182</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△937	△3,569
有形固定資産の取得による支出	△63,282	△40,310
有形固定資産の売却による収入	3,512	450
投資有価証券の取得による支出	△572	△310
投資有価証券の売却による収入	—	1,148
その他	114	△2,164
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△61,164</b>	<b>△44,756</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	24,746	△177,909
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△218,392	△182,431
自己株式の取得による支出	—	△11
配当金の支払額	—	△16,069
その他	294	△1,164
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△193,350</b>	<b>△177,585</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,292	10,776
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>88,127</b>	<b>63,618</b>
現金及び現金同等物の期首残高	443,822	618,192
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>531,950</b>	<b>681,810</b>

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

セグメントの名称	当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期比 (%)
シャツ製造販売事業 ドレスシャツ (千円)	1,700,255	96.0
シャツ製造販売事業 カジュアルシャツ (千円)	639,629	111.1
シャツ製造販売事業 レディースシャツ (千円)	63,780	47.2
シャツ製造販売事業 小計 (千円)	2,403,665	96.8
不動産賃貸事業 (千円)	—	—
合計 (千円)	2,403,665	96.8

## (2) 受注実績

原則として、受注生産は行っておりません。

## (3) 販売実績

セグメントの名称	当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期比 (%)
シャツ製造販売事業 ドレスシャツ (千円)	3,171,449	93.0
シャツ製造販売事業 カジュアルシャツ (千円)	976,822	100.7
シャツ製造販売事業 レディースシャツ (千円)	85,268	44.4
シャツ製造販売事業 小計 (千円)	4,233,539	92.5
不動産賃貸事業 (千円)	17,208	218.0
合計 (千円)	4,250,748	92.8